

三宅島火山 2004 年 12 月 2 日噴火の噴出物量

産総研で設置した降水採取装置 3 地点(山頂観測点，レストハウス，大路池)のうち，大路池以外の 2 地点の降水採取ボトル内に火山灰が堆積しているのを確認した．気象庁採取地点とともに降灰量と粒径ごとの重量を示す．噴出物は，カルデラに向かって粗粒物が増える傾向がある．また，各地点での重量をもとに Isopach を作成し降灰量を計算した．その結果，噴出物の総量は約 400 トンである．但し海域のデータがないため，この算出値は最小値である．

地点	採取者	粒径			重量(g/m ²)
		<150 μ m	150-250 μ m	>250 μ m	
山頂観測点	GSJ	48 wt%	28 wt%	25 wt%	108
レストハウス	GSJ	未計測	未計測	未計測	83
レストハウス横	JMA	33 wt%	53 wt%	14 wt%	約 100
薄木西	JMA	63 wt%	33 wt%	3 wt%	約 100
薄木東	JMA	未計測	未計測	未計測	約 10

2004 年 12 月 2 日噴火での降灰量と粒径ごとの重量比

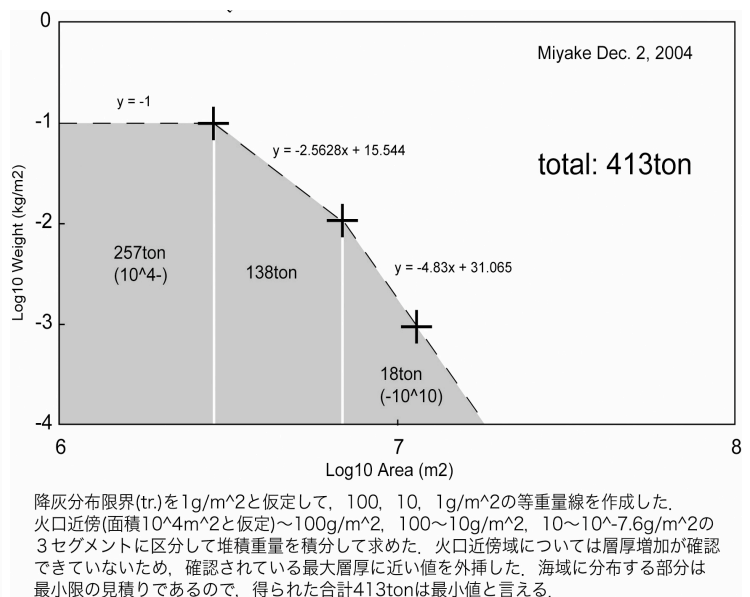
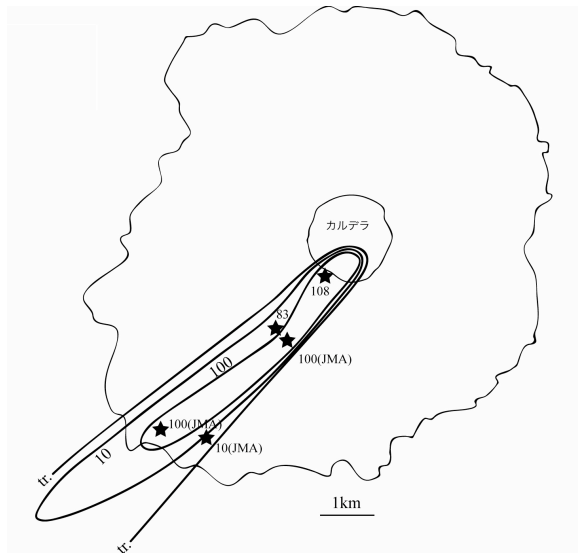


図 2004 年 12 月 2 日噴出物の Isopach と重量の見積り